

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果
(保育所等)

1 評価機関

名 称	株式会社アミュレット
所 在 地	東京都中央区銀座6-13-9 GIRAC GINZA8階bizcube
評価実施期間	2025年 5月 27日 ~ 2025年 7月 31日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	一般社団法人 風花学園 イッパンシャダンホウジン カザハナガクエン		
所 在 地	〒 279-0041 千葉県浦安市堀江6-11-37		
交通手段	東京ベイシティバス舞浜線 堀江六丁目下車徒歩2分		
電 話	047-711-1237	FAX	047-711-1238
ホームページ	https://kazahana.co/		
経 営 法 人	一般社団法人 風花学園		
開設年月日			
併設しているサービス	特になし		

(2) サービス内容

対象地域									
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	3	5	6	8	8	8	38		
敷地面積	164㎡			保育面積			91		
保育内容	0歳児保育	○	障害児保育	○	延長保育	○	夜間保育	×	
	休日保育	×	病後児保育	×	一時保育	×	子育て支援	×	
健康管理	内科健診・歯科検診・尿検査・身体測定								
食 事	毎日園で栄養士が作る安心安全で見た目も楽しく工夫した給食です								
利用時間	保育標準時間(7:00~18:00) 短時間(8:30~16:30) 延長保育(19:00~20:00)								
休 日	日曜日・祝祭日・年末年始(12/29~1/3)								
地域との交流	ボランティア・職場体験の受け入れ・地域のお祭りへの参加など								
保護者会活動	無し								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	9	13	22	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	12	0	委託1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	3		

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	浦安市役所 こども部保育幼稚園課 認定・入園係で手続き	
申請窓口開設時間	8:30~17:00	
申請時注意事項	申し込みに必要な資料については、申込書や調査書等の基本資料だけでなく、ご家族の状況によって別途ご用意いただくものもあります。詳しくはお問い合わせください。	
サービス決定までの時間	新年度の入園案内はホームページ・「広報うらやす」で掲載されます。	
入所相談	浦安市役所直通Tel047-712-6439 代表Tel047-353-1111	
利用料金		
食事料金	0,1,2歳児は保育料に含む。3,4,5歳児は4500円	
苦情対応	窓口設置	設置済み
	第三者委員の設置	設置済み

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>■保育理念 生きる力を育てる</p> <p>■保育方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「遊びが学びの保育」 ・「異年齢保育からコミュニケーション能力を学ぶ」保育 ・ご家庭と連携しての保育 <p>■保育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るく元気な子 ・思いやりのある優しい子 ・最後までやり通す子 ・自分で考えられる子 ・感性豊かな子
<p>特 徴</p>	<p>どろんこ遊び 体操（3歳以上児 週1回） 絵画・造形（3歳以上児 年10回） リトミック（音感教育）（3歳以上児 年10回） IQ遊び 食育</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>今、大切にされている子どもの個性は、社会の中で発揮され認められなければ自信を失ってしまいます。個性を発揮するためには、社会性を身に付けることも、とても大切です。当園では、経験豊富な先生が担任を受け持つことで、「集団の中で愛される個性」を尊重し、豊かな人間性を培っていきます。小規模制でクラスに関係なく、職員全員が子どもたちひとりひとりと関わることができ、保護者の方とのコミュニケーションを密にし、園と家庭が一つになり、子どもたちの成長をしっかりと見守っていける、そんな園づくりをしていきます。</p>

福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること
市内のスイミングスクールと提携して、3歳児以上では登園しながら習い事と同等レベルの水泳指導が受けられることは当園の強みの一つとしています
園では、園庭でのどろんこあそびを通して転びにくい丈夫な身体づくりや、3歳児以上では、体操や絵画・造形、リトミック(音感教育)なども取り入れています。さらに市内のスイミングスクールと提携して、3歳児以上ではスイミング指導が受けられることを特色の一つとしています。登園しながら習い事と同等レベルの水泳指導が受けられることは当園の強みの一つとしています。また、水泳指導を通して基礎体力をつけ、バランスの取れた身体を作ることができるなど、子どもたちの成長に欠かせないプログラムとして、子どもや保護者からも好評を得ています。
敷地内に遊戯室を増築したことで、子どもたちの遊びの幅が広がり、職員も有意義に活用していることで、子どもと職員にとって大きなメリットになっています
園の敷地内に遊戯室を増築したことで、子どもたちの遊びの幅が広がっています。遊戯室には子どもの発達段階に即した玩具をそろえて、広いスペースでのびのびと遊びこめる時間を日々大切にしています。遊戯室1階にはウッドデッキのスペースもあり、夏場は水遊びの場として活用する等、環境を効果的に活用して遊びの幅を広げています。また、職員も福利厚生の一環としてピラティスで活用したり、日常の休憩の場として活用するなど職場環境の充実にもつながり、遊戯室の増築は、子どもと職員にとっても大きなメリットになっています。
園専用のバスを活用して、園外の様々な資源の活用につなげていることは、当園の特色の一つとして多くのメリットを生んでいます
園専用のバスを利用して、徒歩では行けない場所などにも気軽に出かけられる事を園の強みとしています。園庭に限りがあるため、近隣の広い公園までバスで出かけて、戸外で元氣よく遊び込める時間を大切にしています。年長児の課外教室の一つであるスイミングスクールへ出かける際や潮干狩りへの遠足、宿泊を兼ねた卒園遠足も園のバスを利用して出かけています。バスの運転もバスの免許を取得した職員が交代で運転できる体制を整えています。専用のバスを活用して園外の様々な資源の活用につなげていることは、当園の特色の一つとして多くのメリットを生んでいます。
さらに取り組みが望まれるところ
今後に向けては、年度初めなどに保育理念、保育方針、保育目標について全体で確認できる場などを設けられるとよいと思います
園の保育理念、保育方針、保育目標については事業計画書、入園のしおりに掲載しています。さらに園内にも掲示して職員の目に常に留まるようにしています。職員の理解を深めていくために、日々の保育の打ち合わせや保育の振り返りを通して保育理念に立ち返り、実践につなげていけるように努めています。今後に向けては、年度初めなどに保育理念、保育方針、保育目標について全体で確認できる場などを設けられるとよいと思います。
今後に向けては倫理規程やハラスメント規程の作成や、倫理等が遵守できているか、職員間で確認する仕組みの構築を期待します
遵守すべき法令や倫理等については就業規則に明示しています。今後に向けては倫理規程やハラスメント規程の作成も望まれます。また園では毎年、全職員が自己評価を実施して、法令や倫理が遵守できているかについて確認しています。今後は遵守すべき法令や倫理等が遵守できているか、子どもの人権が尊重できているかなどチェックリストなどを活用して、全職員間で確認できる機会をあらためて持てるとよいと思います。今後の取り組みを期待します。
現在作成を進めている目標管理シートを早期に稼働させて、職員個々の目標を明確にして計画的な育成が図られることを期待します
職員の育成に向けては、園内外の研修計画を立てて計画的な研修の実施及び派遣に努めています。職員の能力基準については現状定めていませんが、今後はキャリアパスなども作成し段階別の基準なども明確にしていきたいと考えています。職員個人別の育成計画については現状未整備としていますが、現在目標管理シートの素案を作成して、本格的な稼働に向けて現在準備を進めています。職員個々の目標を明確にして計画的な育成が今後図られることを期待します。
(評価を受けて、受審事業者の取組み) この度、第三者評価を受けさせて頂き、園運営について客観的なご意見やご指摘を頂きました。改善すべきことを見直し、より良い保育を目指して、努力していきたいと思っております。 具体的な取り組みとして、項目35の衛生管理記録の欄に、安全に関する項目を追加しました。これまでも毎日安全点検は行っていましたが、しっかり記録に残すこととし、6/26より運用しています。 保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力いただきましたことを感謝申し上げます。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目		
				☑実施数	□未実施数	
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4	0	
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3	0	
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	6	1
				4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4	0
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	2	1
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7	0
				7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行き、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	1	4
				8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	3	1
				9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	2	3
		II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3
11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	3				1	
12 利用者満足度の向上	4				0	
2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み			13 利用者意見の表明	4	0
				14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3	0
3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始			15 提供する保育の標準化	4	0
				16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2	0
4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価			17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者者に説明し、同意を得ている。	4	0
				18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4	0
				19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	0
		20 項目別実施サービスの質	6	0		
		21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0		
		22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0		
		23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0		
		24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組がなされている。	4	0		
		25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6	0		
		26 特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。	6	0		
		27 保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	4	0		
		28 家庭との連携が十分図られている。	3	0		
		29 地域社会との連携が十分図られている。	3	0		
		30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	3	0		
子どもの健康支援	31 子どもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3	0			
	32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4	0			
	33 食育の推進に努めている。	5	0			
5 安全管理	環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3	0		
		35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4	0		
		36 災害対策	6	0		
6 地域	地域子育て支援	37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	4	1		
計				147	12	

項目別評価コメント

(利用者は子ども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目		標準項目	
1	理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園の保育理念、保育方針、保育目標については事業計画書、入園のしおりに掲載しています。さらにパンフレットやホームページにも記載し保護者や入園希望者にも周知しています。また職員の目に留まるように園内にも掲示しています。日々の保育の打ち合わせや保育の振り返りを通して保育理念に立ち返り、実践につなげていけるように努めています。新人職員に向けては入職時に説明しています。今後は年度初めなどに保育理念、保育方針、保育目標について全体で確認できる場などを設けられるとよいと思います。</p>			
2	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>入園のしおりに、保育理念、保育方針、保育目標、年齢別の目標などを記載しています。新入園児の保護者には、入園前の個別面談時に個別に園の方針等を丁寧に説明して理解が得られるように努めています。保育の実践面については、入園後においても個人面談の機会を設けて日々の保育の内容について報告しているほか、日々の送り迎えの際にも直接保護者に伝えています。また、専用のアプリケーションを通して園だよりを毎月発信するほか、玄関先に設置しているホワイトボードにお知らせなどを掲示して周知しています。</p>			
3	事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input type="checkbox"/>	中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	運営の透明性の確保に取り組んでいる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>事業計画書は毎年度作成し、作成にあたっては職員からの意見も反映しています。事業計画書には児童の処遇、安全対策、地域との関わり、研修の計画、感染対策などについて示しています。事業計画書作成後は所定のファイルに綴じて、職員間において常時閲覧を可能としています。令和7年度は近隣小学校との連携の強化を重点課題として捉えています。中長期計画の作成とまでは現在至っていないため、今後に向けては3年後、5年後等の中長期の目標も明確にできるとよいと思います。</p>			
4	理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>近隣小学校との連携強化に向けて、前年度は5年生との交流や小学校探検などを通して少しずつ交流する機会を増やすことができました。また近隣保育園との交流会が発足し他園の子ども達との交流も広がるなど、これまで課題としていた地域連携について少しずつ成果を出しています。職員の働き甲斐の向上に向けては日常的には保育の振り返りを日々行い、職員の意見を取り入れながら創意工夫が生まれやすい職場づくりを目指しています。職員研修については令和7年度研修計画を作成し、園内外の研修を計画的に受講できる環境を築いています。</p>			
5	全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/>	遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
		<input type="checkbox"/>	全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>遵守すべき法令や倫理等については就業規則に明示しています。今後に向けては倫理規程やハラスメント規程等も作成して、それらの規程を職員にも繰り返し周知できるような仕組みの構築を期待します。プライバシー保護の考え方については、秘密保持などは入職の時に個別に説明しています。園では毎年、全職員が自己評価を実施して、法令や倫理が遵守できているかについて確認していますが、全体で遵守すべき法令や倫理等が確認できる機会をあらためて持てるとうよいと思います。</p>			

6	事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
(評価コメント)			
勤怠管理や登降園の管理ソフトの活用、保護者向けの配信アプリケーションなども効果的に活用して業務の効率化を図っています。行事や会議なども極力簡素化を目指しています。特に遊戯室が増築されたことで多くのメリットを生み出しています。職員の有給休暇の取得率についてはデータ化し取得状況も定期的に確認しています。職員が相談しやすい環境づくりに向けては、園の代表理事との面談もこまめに実施しており、職員も普段感じていることを相談できる機会となっています。福利厚生も充実させ働きやすい職場づくりに前向きに取り組んでいます。			
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント)			
人材確保や定着、育成の方針や計画の策定とまでは至っていませんが、今後キャリアパスを作成し人材育成の方針等を明確にしていきたいと考えています。職員の役割や権限については、代表理事、園長、主任、乳幼児リーダー等の役割を明確にしています。人事評価については導入していませんが、毎年自己評価については実施して、職員一人一人が適切に保育が実践できているかについて確認しています。			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント)			
現状新規職員の採用については、退職者が出た際の職員募集を基本としています。毎年計画的に新卒者の採用とまでは至っていませんが、今後は計画的に新卒者等の採用も検討しており、学生の実習生の計画的な受け入れなども進めて、新規採用につなげていけるように努めています。また人材の確保や育成については代表理事、園長、幹部職員と話し合う機会を設けて今後の方針等を共有しています。新人職員採用後はOJTを中心とした育成を進めています。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント)			
職員の育成に向けては、園内外の研修計画を立てて計画的な研修の実施及び派遣に努めています。職員の能力基準については現状定めていませんが今後はキャリアパスなども作成し段階別の基準なども明確にしていきたいと考えています。職員個人別の育成計画についても現在は整えていませんが、現在目標管理シートの素案を作成して、本格的な稼働に向けて現在準備を進めています。			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの尊重や基本的人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント)			
子どもの尊重や基本的人権の理解を深めるための取り組みでは、保育指針の読み合わせを中心にして理解を深めるほか、毎年全職員が実施している自己評価の項目に子どもの尊重などを盛り込み適切に取り組んでいるかを振り返っています。日常の保育の中でも適切な支援に努め子どもの意思の尊重に努めています。また子ども一人一人に対して不適切な保育が無いかなどについても園長も現場に入り、直接指導や助言を送るなど、園全体で不適切保育にならないように取り組んでいることが確認できました。			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント)			
個人情報保護に関する方針については、園内の玄関先に園の方針を掲示しています。また入園のしおり内にも「個人情報の取り扱い」についての項目を設けて、個人情報の取り扱いや利用の目的などを掲載しています。今後はホームページやリーフレットにも個人情報保護に関する方針が明示できるとよいと思います。また、サービス提供記録等の開示を求められた際の対応方法についてもより明確にできるとよいと思います。職員に対しては入職時のオリエンテーション時の個人情報保護について周知を図り理解を深めています。			

12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント)			
行事終了後のアンケートを通して、保護者の満足度等の把握につなげています。アンケートでは行事の良かった点や改善点、子どもの様子で気になったことなどを確認しています。アンケートの結果については職員間で共有して改善に努めているほか、保護者から行事の手伝いをしたいとの要望にも丁寧に対応しています。行事後のアンケート以外においても、日々の登降園時等を通して気軽に意見や要望を表出してほしい旨を保護者に伝えるなどして意見の言いやすい環境を築き、保護者の意見も積極的に受け入れて運営していきたいと考えています。			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント)			
相談、苦情対応窓口については入園のしおり内に記載し、担当者についても明示しています。保護者へは入園前の個人面談時などを通して周知しています。「苦情対応マニュアル」についても整備して、苦情発生時の対応について明文化しています。苦情が発生した際には代表理事、園長、幹部職員で解決策を話し、迅速な解決に努めています。保護者に対しては誠実に対応し、納得を得るまで話し合いを重ねることにしています。			
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
園全体で全職員を対象にして毎年自己評価を実施しています。自己評価の中では保育の内容についても振り返る機会を設けて、保育の質を高めて行けるように努めています。さらに職員全体会議や乳児、幼児会議を2週間に一度開催し、適切な保育が実践できているか職員間で振り返りを行っています。また第三者評価の受審を通して、評価項目に沿って自己評価を行うほか、第三者評価の結果についても公表して、園の透明性を高めています。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
クレーム対応や苦情対応、重大事故防止のマニュアルのほか、アレルギー食手順書、アレルギー食の工程表、バス送迎安全マニュアル、感染症対応マニュアル、虐待を発見、発生した場合のフローチャートを作成しています。各種マニュアルの作成は、代表理事、園長、幹部職員間で話し合い作成しています。各種マニュアルの中で必要な箇所にはマーカーで印をつけるなど、全体でマニュアル内容に不備が無いかなど確認している様子が確認できました。マニュアルの全体的な見直しは、職員の意見を確認して定期的に行っています。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
問い合わせ及び見学に対応できることについては、パンフレットやホームページにも明記して柔軟に対応できる体制としています。問い合わせや園見学の要望には、見学者の要望に合わせて柔軟に対応しています。見学の時間については、午前、午後には枠を設けて、丁寧に対応できるように工夫しています。給食の試食も提供するなど、保護者のニーズに対応できるように柔軟に対応しています。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
園の基本的ルールについては、園見学の際に園長から説明しています。また、入園が決定した際には入園前の面談時において、園のパンフレットや入園のしおり(重要事項説明書)に着いて保護者と読み合わせを行い、日常の保育内容や重要事項などを丁寧に説明しています。さらに入園時に必要な用品や金額、実費徴収分については、一覧などを作成して保護者に配布し口頭でも丁寧に説明しています。また、入園面談時には保護者の意向や要望なども確認して、記録に残して全体で必要時に共有できるようにしています。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
保育の全体的な計画は各クラス担任の意見を踏まえながら、園の保育理念、保育方針、保育目標及び発達の過程等を踏まえて作成しています。さらに児童票の内容も踏まえ、子どもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成しています。全体的な計画の作成については、各クラス担任の参画を得ながら、協力体制の下で作成するように努めています。			

19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要なこどもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
個別の指導計画については、0歳児から2歳児及び、障害児等配慮が必要な子どもに対して作成しています。子どもの状況を計画に反映できるように評価・反省を行い必要に応じて個別計画に反映させています。3～5歳児クラスの子どもは、クラス単位の月案、週案を作成しています。また各年齢ごとで年間の指導計画を作成して、予想される子供の姿、ねらい、養護・教育内容、環境構成と保育者の援助、家庭・小学校・地域との連携、食育・健康・安全等の項目ごとで各年齢に合わせて目標を定めています。			
20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。		
(評価コメント)			
園では、「集団の中で愛される個性」を尊重して、豊かな人間性を培って行けるように経験豊富な職員が担任を受け持ち、子ども一人一人を受容し子どもの状態に応じた保育が提供できるように配慮しています。遊戯室が新たに増設されたことで、遊びの環境が広がり、子どもの発達段階に即した玩具をそろえて、子ども自信で玩具を選べるように配慮して、遊戯室を活用して、自由に遊びこめる時間も日々大切にしています。遊戯室1階にはウッドデッキのスペースもあり、夏場は水遊びの場として活用する等、環境を効果的に活用して遊びの幅を広げています。			
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
乳幼児(0歳児)の保育については、安全で快適な環境の中で一人一人の生活リズムを大切に気持ちよく過ごせるようにする、保育者との親密なかかわりを通して人との信頼関係が芽生える、言葉にかかわる様々なサインを丁寧に受け止めてもらい自己表出が活発になる事を年齢別の目標に掲げています。保育室の環境においても体の動かす機会や空間についても確保しています。月齢毎で指導計画を立て、個別の指導計画に反映させ、担当職員間で共有し、保護者とも密に連絡を取り、家庭や園での子供の様子を共有して丁寧に保育を進めています。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周知の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
1歳児においては、安心できる保育者との関係の下で、自分でしようとする気持ちが芽生える、自我が芽生え自分の要求、気持ちを行動や言葉で表し、自己表現すること、2歳児では、保育者と安定した関りの中で、自分の身の回りのことを少しずつ自分でしようとする、保育者を仲立ちとしてみたく・つむりのイメージを共有しあった遊びを楽しむことを年齢別の目標に掲げています。年齢に応じて友達の気持ちや友達とのかかわり方を丁寧に伝えたり、遊戯室を活用して遊びの場を広げるなど環境面も整え様々な遊びを取り入れながら、友達との関りを広げています。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
3歳児以上の保育では、異年齢との関りができる環境を整えて、多様なかかわりが持てる時間を大切にしています。お当番などの役割を通して、自分でやり遂げたという満足感が得られるように配慮しています。園の特色であるプール遊びや体操、リトミック、絵画なども3歳児以上から取り入れて興味や関心が引き出せるように努めています。また遊戯室を増築したことで、子どもたちの遊びの場も増えるなど大きなメリットにつながっています。保護者とも登降園時を通して相談に応じるなど、密接な連携を図り園での様子や家庭での様子を共有しています。			

24	身近な自然や地域社会と関われるような取り組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント) 園の周辺には公園がたくさんあり、日々公園まで出かけて虫や草花に触れる機会を作っています。また園では専用のバスがあり、バスを利用して潮干狩りに出かけるなど、徒歩では行けない場所などにも気軽に出かけられる事を特色の一つにしています。地域の公共機関についても、図書館や博物館を利用して社会体験が得られる機会につなげています。さらに季節毎の園内行事を通して、生活に変化や潤いを与えています。			
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取り組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。
(評価コメント) 各クラスの先生は子ども達と日々寄り添いながら活動や生活を送ることができる事で子どもの様子を身近で確認することができています。その中で子ども同士の関係についても良好な関係が築けるように必要なサポートを適宜行っています。社会的なルール等についても日常の保育を通じて、散歩に出かけた際には交通ルールなども分かりやすく伝えていきます。また3歳児以上のクラスでは異年齢保育を行い、異年齢児との交流も日常的に行えていることも特色の一つとしています。			
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。
(評価コメント) 特別な配慮を必要とする子どもに対しては個別の指導計画を作成し、成長の様子をクラスごとのミーティング等でも共有し適切な対応が図れるように取り組んでいます。配慮を必要とする子どもへの対応については専門機関に定期的な訪問を依頼して指導を受ける体制としています。また園長が障害児保育に関する情報を収集して職員間で共有するほか情報誌の購読、また代表理事も障がい分野にも精通しており、法人内に療育施設を設けるなど、障害児の支援にも力を入れています。			
27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なるこどもと一緒に過ごすことに配慮している。
(評価コメント) 保育が長時間にわたる場合には、担任の先生から日誌及び口頭で確実に引き継ぎを行っています。時間外保育では子どもたちが安心、安定して過ごせるように、異年齢の子ども達と一緒に過ごせるように、広い部屋でこどもが一人にならないように配慮し、担当の職員も子どもと一緒に過ごし安心して過ごせるように配慮しています。また保護者のお迎えが19:00を過ぎる場合には希望に応じて補食を提供しています。			
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
(評価コメント) 保護者とは日々の登降園時の時間を活用して園での様子などをお伝えしています。個別の面談、保育参観についても年2回定例化し、保護者から要望があれば定期的な面談以外にも対応しています。保護者からの相談に応じる体制も常時整えて、相談内容については園長や代表理事にも報告を上げて共有しています。また家庭の状況に合わせて特別な配慮が必要である際には、保護者の意向や思いを理解できるように努め、必要に応じて個別の支援を実施しています。			
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。
(評価コメント) 地域社会との連携強化に向けて、中学生の職場体験を受け入れています。お散歩の時などには地域の方からも声をかけられるなど、地域とは良好な関係が構築できていることがうかがえます。また市内の他園の子ども達との交流や近隣小学校とも交流を増やしていく事を今年度の重点目標に掲げています。保育要録についても作成し小学校に送付などを通じて情報共有を図っています。			

30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント) 子どもの心身の状態については、日々目視で確認しています。いつもと違う様子が確認できた際には、保護者にも状況を報告しています。家庭で虐待が疑われる場合には、現場の職員から園長へ報告を上げ、園長から保護者に直接確認するほか、状況によっては市の窓口である「子ども家庭支援センター」へ連絡を入れて連携して取り組む体制としています。			
31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント) 年間保健計画を作成し、子どもの健康増進に努めています。日々登園時には保護者に子どもの体調に変わりがないか確認するほか、視診も丁寧に行っています。子どもの心身の健康状態や疾病等については所定の記録に残し、子どもたちの健康状態や発育・発達状態を把握しています。乳幼児突然死症候群(SIDS)に関しても職員間で知識を深められるように努め、保護者に対して必要な情報については専用のアプリを活用して配信しています。			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント) 感染症発生時においても園の運営が継続できるように、感染症発生時を想定した業務継続計画(BCP)を策定しています。業務継続計画は今年度5月に改訂しています。感染症に罹患した際の登園禁止手順については園の入園のしおりに明示しています。保育中の子どもの疾病等に備えて、別棟の遊戯室内に、隔離できるスペースを設けて、救急用の薬品等も整備して、体調不良になった際にも子どもが安心して過ごせる環境を築いています。			
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、こどもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人のこどもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のあるこどもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 栄養士が中心となり食育計画を作成し、計画的に食育を進めています。園内で園児たちと一緒に野菜を育てたり、旬の食材の話を取り入れているほか、日本の郷土料理や世界の料理などの特別食も取り入れて、食べる前には調理担当の職員からメニューの説明してもらうことで、食に対する興味や関心が高まるように努めています。食物アレルギー児に対しては代替メニューで対応しています。保護者向けにも給食試食会を開き、希望する保護者には子ども達と一緒に給食を食べることができる機会を提供しています。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、こどもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 園内は温湿度、換気、採光、音などの環境について常に適切な状態を保持すると共に、玩具についても定期的な消毒や日々園内の掃除を徹底し、衛生管理に努めています。保護者アンケートの「保育園内は清潔で整理された空間になっていますか」の質問では「はい」と回答した割合が高く保護者の満足度も高い結果となっています。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 園では、重大事故防止マニュアルを整備して、事故防止及び予防に努めています。事故につながる危険事例が起きた際には「ヒヤリハット報告書」の内容を記載し、事故の予防及び防止につなげています。園内の設備や遊具等については、園の「安全計画」に基づき定期的実施していく事としています。現在園では「衛生管理記録表」を使用して園内の安全チェックに努めていますが、「安全計画」に示す点検箇所が「衛生管理記録表」に反映できていないケースも確認できたため、今後は「衛生管理記録表」の改訂も望まれます。			

36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。

(評価コメント)

業務継続計画(BCP)を整備して、非常災害時の対策を示しています。業務継続計画は今年度5月に改訂しています。避難訓練は毎月実施しています。地震や火災を想定した訓練のほか一時避難場所までの避難訓練、高潮を想定した訓練、不審者訓練、引き取り訓練、災害伝言ダイヤルを活用した訓練も取り入れています。毎月の訓練をとして子どもや職員の安否の確認方法などを確認して全職員間で共有しています。消防施設見学などを通して消防署の職員と交流を図っています。災害に備えて近隣との連携を今後より高めていきたいと考えています。

37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。

(評価コメント)

地域の子育てのニーズに関しては、近隣の公園に出かけた時などに、公園の利用者などから直接話を聞いて収集するなど、情報を収集できる窓口は少ないですが、園としてできる事を前向きに取り組んでいます。地域の子ども達に向けて、園の開放等は行っていませんが、中学生の職場体験の受け入れなども進めるなど、園としてはより多くの方と交流を深めていきたいと考えており、地域の子育て支援に対して貢献できる取り組みを模索しています。